

# 認知症の方の在宅生活

## を支える医療について

参加費無料  
事前予約制



### 成田市の認知症支援の現状

#### 【講 師】

医療法人鳳生会 成田病院  
副院長

鈴木 みね子 氏



### 住み慣れた地域で暮らし続けるために

#### 【講 師】

千葉大学医学部附属病院  
患者支援部 特任准教授

上野 秀樹 氏



[日 時] 令和5年 **10月1日(日)午後2時～3時45分**

[受講方法] ※事前の申し込みが必要 (9/1～開始)

1.会場で参加

成田市役所 6階大会議室

※午後1時45分より開場 定員：先着100名

2.Webで参加

オンライン講座

定員：先着80名

[対 象] 成田市在住・在勤者

お申込み方法は、裏面へ ⇒⇒

申込み方法

9月20日(水)までに

- 会場参加者は 電話で健康増進課 (☎27-1111) へ
- オンライン講座参加者は ちば電子申請サービスよりお申込み

⇒⇒ [https://s-kantan.jp/city-narita-chiba-u/offer/offerList\\_initDisplay.action](https://s-kantan.jp/city-narita-chiba-u/offer/offerList_initDisplay.action)

QRコード⇒



開催日の3日前までに、受付完了のご案内と研修会参加のためのURLをお送りします。Eメールが届かない場合、健康増進課までお問合せください。

### 講師紹介

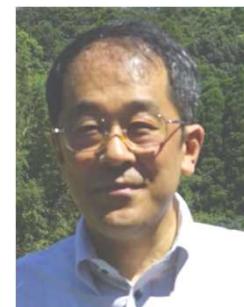
すずき こ  
鈴木 みね子 氏

順天堂大学医学部を卒業。慈恵医大精神医学教室へ入局の後、1994年より、成田病院精神科常勤医をつとめる。その後、2018年より成田市認知症初期集中支援チームに所属し、認知症の方を医療につなげる支援を行っている。



うえの ひでき  
上野 秀樹 氏

東京大学医学部を卒業。東大医学部附属病院精神神経科にて初期研修を実施。都立松沢病院にて認知症精神科専門病棟を担当後、認知症の診療を専門的に開始。その後、海上寮療養所では、工夫を施した精神科訪問診療に取組む。また、2012年より内閣府障害者政策委員会委員を2期つとめる。



### 「認知症とともに生きていく このまちで」

認知症とは、脳の働きが悪くなることで、日常生活に支障をきたす状態です。誰でもかかる可能性があります。早期に発見・対応することで、進行を遅らせることが期待できます。

住み慣れた地域で暮らし続けるためには、認知症の方に対する、周囲の人の理解と支えが大切です。

### 【問合せ】

成田市健康増進課  
成田市赤坂1丁目3番地1  
(成田市保健福祉館内)

TEL:0476-27-1111(平日8:30~17:15)  
FAX:0476-27-1114  
メール:kenko@city.narita.chiba.jp